

資料 塩川町のうつりかわり

西 暦	年 号	で き ごと 等
1540	天正18	塩川の初代斎藤求幸が、近江日野より入る
1818	文政 元	塩川に代官所移る（現塩川小学校へ）50年余地方政治の中心となる。
1868	慶應 4	
	明治 元	9月22日開城 藩主松平容保・喜徳父子謹慎 城外の会津兵1,700人余塩川に謹慎
1869	明治 2	1月6日塩川で謹慎中の会津藩士越後高田へ護送
	明治 2	12月3日斗南3万石
1870	明治 3	1月5日高田・松代両藩に預けられた藩士4,700人余の謹慎が解かれ斗南藩士となる。
1872	明治 5	塩川町の郵便事業始まる。
1873	明治 6	代官所跡地に塩川小学校 173人
1875	明治 8	第一次合併
1877	明治10	塩川明治の大火
1879	明治12	明治の洪水 塩川に郡役所
1880	明治13	大火 6月20日
1881	明治14	明治の豪雪
1889	明治22	第二次合併
1899	明治32	岩越鉄道 若松まで開通
1904	明治37	〃 喜多方まで開通
1907	明治40	塩川に電灯がつく
1909	明治42	塩川町制実施
1910	明治43	鉄道山都まで開通
1912	大正 元	塩川全町大洪水 7月15日, 7月22日
1914	大正 3	鉄道塩川町完通で阿賀川の水運は衰微
1916	大正 5	大正の塩川大火 8月17日 午後2時出火 186戸 846人罹災
1917	大正 6	大正の豪雪
1919	大正 8	会津機業株式会社創立豊田式織機20台を備え、8月操業開始
1928	昭和 3	塩川～若松間に乗合自動車バス初めて走る
1934	昭和 9	姥堂無人駅できる
1949	昭和24	第1回の成人式が行われる
1953	昭和28	テレビ放送開始
1954	昭和29	町村合併 現在の新塩川町の誕生。広報しおかわ第1号
1956	昭和31	日橋川改修工事着工
1957	昭和32	役場庁舎新築
1958	昭和33	中学校統合 別府の一里塚県指定史跡となる